

令和 7 年度九州看護福祉大学同窓会事業計画(案)

同窓会事業は、規約に定めるとおり、会員支援事業、学生(準会員)支援事業、広報・啓発事業を基本事業として実施するものである。加えて、母校との連携・協力による支援事業も行うが、令和 7 年度は、同窓会組織の基盤充実に重点を置き、以下の事業を中心に展開する。

1. 同窓会組織の基盤充実

○定時総会、臨時総会および親睦会、ホームカミングデーの実施

年数回の役員会、総会、懇親会、ホームカミングデーを開催し、会員間の交流を促進するとともに、学生および母校との連携強化を図る。

○同窓会組織の体制強化

役員会および事務局の役割を明確化し、同窓会運営体制の強化を図る。

○同窓会事業運営の安定

「会員支援」「在学生支援」「母校支援」のビジョンを明確にし、事業項目の具体化と推進を行う。

○同窓会支部会の設立

出身地や現住所に応じて県・地区単位で支部を設立し、地域における交流の場を創出する。

○同窓会室の整備

使用規約の整備および必要備品の購入を行い、活動拠点としての機能を充実させる。

○事務局体制の強化

事務局の業務体制を見直し、運営の効率化を図る。

2. 広報・啓発活動

○同窓会情報マガジン「RINK」の定期発行・配布

会員の異動状況等を反映した名簿管理を行い、会報を定期的に発行・送付する。

○会員名簿の作成・更新体制の整備

住所・所属等の変更手続きが迅速かつ容易に行える仕組みを構築する。

○ICT を活用した広報活動

SNS 等を活用し、情報発信・共有を積極的に展開する。

3. 母校への支援制度

○図書館への書籍寄贈

母校の研究・教育活動の充実を目的として、図書購入費の補助を行う。

○母校行事への参加・協賛

学園祭等の催事に参加し、講演会等の開催を母校と協力して実施する。

○母校の施設・設備等の寄付

大学に必要な施設・備品等の寄付を行う。

○入試・広報に関わる支援

オープンキャンパス等への協力を通じて、広報活動を支援する。

○「こころにわ」の整備に関わる支援

中庭の環境整備やイルミネーション設置等の支援を行う。

○その他支援事項

必要に応じて、役員会にて協議のうえ対応する。

4. 在学生支援事業

○卒業生による就職セミナー開催

会員による情報提供やアドバイスを通じて、在学生の就職活動を支援する。連絡会への積極的な参加も行う。

○卒業生と在学生との交流促進

母校にて定期的な交流機会を設け、相互理解を深める。

○資格取得支援

就職に有利な資格取得に向けた費用助成や情報提供を行う。

○セミナー・研修会の開催

在学生を対象としたセミナー・研修会を実施する。

○新入生応援

新入生のキャンパスライフを支援する活動を展開する。

5. ホームページの活用

○情報提供の充実

同窓会関連情報、教育・研究情報、イベント情報等を掲載し、会員に提供する。

○利便性の向上

会員が有効に活用できるよう、ホームページの運営体制を整備する。

6. 会員支援事業

○相互交流・教育・研究活動への支援

研修会の開催、研究・ボランティア活動への費用助成、広報支援等を行う。

7. 研修事業

○研修会・セミナーの企画・運営・実施

会員を対象とした研修事業を計画的に展開する。

8. 同窓会発足 25 周年記念事業

○記念事業の再検討・準備

令和 4 年度に発足 20 周年を迎えた記念事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により延期となった。令和 9 年度の 25 周年に向けて、記念事業の再検討および準備を進める。